

「計算科学研究連絡会」の発足について

計算科学研究連絡会世話人

2022年6月の日本気象学会第42期第2回理事会において、以下の趣旨に基づく「計算科学研究連絡会」の発足が認められましたのでお知らせします。

趣旨

気象・気候分野はこれまで高性能スーパーコンピュータの進歩とともに発展してきた。近年の急速な計算科学分野の進展を背景として、日本気象学会2021年度秋季大会では専門分科会「気象・気候分野における計算科学研究の展望」を開催した。同分科会においては、5～10年後に達成したい科学目標、およびそのために必要な高性能スーパーコンピュータ・モデル開発のあるべき姿を議論するとともに、次世代のモデル開発を担う人材の育成や計算科学分野との連携の必要性について共通認識が得られた。このような背景を踏まえ、気象・気候分野の科学的課題を解決するための計算科学に関する最新の知見を共有し、気象・気候分野と計算科学を用いる関連他分野との間の橋渡しを担うプラットフォームとなる「計算科学研究連絡会」を日本気象学会内に設置する。

本研究連絡会では、計算機を活用した気象・気候研究に焦点をあて、シミュレーション・解析・観測データ処理に関わる計算手法や、高性能計算・大規模並列

計算・ソフトウェアツールに関する知見など、計算機を有効活用して個々の科学的課題を解決するための分野横断的な情報交換を推進する。さらには、次世代フラッグシップマシン開発を念頭に置いた計算科学ロードマップ (<https://hpcic-kkf.com/#ancRoadmap>) の執筆をはじめ、関連する計算科学・計算機科学分野との間の連携窓口としての役割も担う。これらの活動を通し、気象学・気候学、及び関連分野の研究のさらなる発展に貢献する。

活動内容

- ・研究連絡会・セミナーの開催
- ・当連絡会ホームページの運営
- ・メーリングリスト等による関連情報の共有
- ・計算科学ロードマップ等を通じた関連他分野との連携強化につながる活動

世話人: 足立幸穂 (理化学研究所), 小玉知央 (海洋研究開発機構), 中野満寿男 (海洋研究開発機構), 八代尚 (国立環境研究所), 吉田龍二 (横浜国立大学) (五十音順)

世話人連絡先: metsoc-hpc-core@ml.riken.jp

ホームページ: <https://metsoc-hpc.github.io>